

- 問1 織田信長の後を継いで全国を統一した豊臣秀吉は、全国の田畑の広さや収穫量を調査する「太閤検地」を実施しました。この政策において、全国一律に生産量を測定するために行われた工夫とその目的について、適切な説明はどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)

1. 土地の面積にかかわらず一律の税額を定め、農民が自発的に開墾を行うよう促すことで、農業生産の飛躍的な向上を目指した。

2. 各地の有力な戦国大名が独自に使用していた基準をそのまま認め、各地域の特産品を優先的に納めさせることで、経済の多様性を保護した。

3. 寺院や神社が所有していた「不入の権」を正式に認め、調査の対象外とすることで、宗教勢力と連携して社会の安定を図った。

4. 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや杵の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。
- 問2 豊臣秀吉が実施した太閤検地において、全国で統一された測量器具である「検地尺」や、容量を測る「京ます」が導入された主な目的として、当時の社会状況を踏まえた説明として正しいものを選びなさい。 (2023年 長野県公立入試 類似)

1. 農民に有利な基準を設けることで、荘園領主から土地を買い取るための資金を蓄えさせるため。

2. 全国一律の基準で石高を算出し、荘園領主による重層的な土地支配を排除して、農民から直接年貢を徴収するため。

3. 商業を活性化させるために、土地の売買を自由化し、商人による土地所有を奨励するため。

4. 各地の戦国大名が独自に行っていた検地を尊重し、各地域の伝統的な計量単位を保護するため。
- 問3 1575年、織田信長が徳川家康と連合し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬軍団を破った戦いがあります。この戦いにおいて織田軍がとった、戦国時代の戦術を大きく変えるきっかけとなった行動として正しいものはどれですか。 (2021年 大阪府公立入試 類似)

1. 奇襲によって総大将が滞在する本陣を直接攻撃し、短時間で勝利を収めた。

2. 川の流れをせき止めて敵の城を水没させる、いわゆる「水攻め」を行った。

3. 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。

4. 大規模な艦隊を編成し、大筒（大砲）を用いて海上から敵の背後を突いた。
- 問4 豊臣秀吉が「太閤検地」において、全国でバラバラだった「升（ます）」の大きさを統一したり、田畑の等級を定めたりした理由として、正しいものはどれですか。 (2017年 徳島県公立入試 類似)

1. 全国の測量技術を上させ、正確な日本地図を完成させるため

2. 農民が自由に土地を売買できるようにして、農業の効率化を図るため

3. 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため

4. 武士が自分の領地で勝手に税率を決める権利を強めるため
- 問5 14世紀から16世紀にかけてヨーロッパで起こった、古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとする運動を何と呼びますか。この運動は科学技術の発展を促し、後の大航海時代の到来や、日本への鉄砲・キリスト教の伝来の背景となりました。 (2024年 富山県公立入試 類似)

1. ピューリタン革命

2. 産業革命

3. ルネサンス

4. 宗教改革
- 問6 戦国時代を終結させ天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年に「バテレン追放令」を出しました。秀吉が宣教師の国外追放を命じるに至った、当時の背景や考え方として最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため

2. 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため

3. キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため

4. 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため
- 問7 1467年に始まった応仁の乱から、織田信長が活躍した安土桃山時代に至るまでの歴史的経過について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)

1. 種子島に鉄砲が伝来したことで戦いの形式が変化し、これを利用した幕府が応仁の乱を鎮圧して中央集権化を進めた。

2. 将軍の跡継ぎ問題をきっかけに応仁の乱が起こり、幕府の権威が衰退して戦国大名が各地で争う戦国時代へと突入した。

3. 遣唐使によってもたらされた大陸の文化や武器の影響で下剋上の風潮が強まり、織田信長が本能寺の変で勝利して江戸幕府を開いた。

4. 徳川家康が朱印船貿易によって得た経済力を背景に、京都周辺で起こった応仁の乱を終結させ、室町幕府を滅亡させた。
- 問8 15世紀後半、ポルトガル王の命を受けてアフリカ南端の喜望峯を経由し、インドのカリカットへ到達して直接の海上航路を切り開いた人物は誰か。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)

1. バスコ・ダ・ガマ

2. アメリゴ・ヴェスプッチ

3. コロンブス

4. マゼラン
- 問9 16世紀後半に派遣された天正遣欧少年使節について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)

1. 豊臣秀吉が朝鮮出兵の協力要請のために、九州の諸大名をヨーロッパへ派遣した。

2. 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。

3. 江戸幕府がキリスト教の禁止を伝えるため、キリシタン大名を使者としてローマへ送った。

4. 仙台藩主の伊達政宗が、家臣の支倉常長をスペインやローマに派遣した。
- 問10 日本の歴史における各時代の出来事を説明した次の記述のうち、安土桃山時代に豊臣秀吉が行ったこととして正しいものはどれですか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. 藤原氏による摂関政治が行われ、宇治に平等院鳳凰堂が建立された

2. 宣教師の国外追放を命じる一方で、貿易による利益を得るために南蛮貿易は継続させた

3. 欧米諸国からの抗議を受け、それまで出されていたキリスト教の禁止を解いた

4. 日蓮などの僧侶が新しい仏教を広め、武士や民衆の間に信仰が浸透した
- 問11 16世紀後半、日本では足利義昭が将軍に就任するなど戦国時代の動乱が続いていましたが、この時代に世界で展開されていた「大航海時代」を象徴する出来事として、スペインの支援を受けた船団が人類史上初めて成し遂げたことは何ですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

1. マゼランの船団による世界一周

2. モンゴル帝国による領土の最大化

3. ローマ帝国による地中海沿岸の統一

4. ワットによる蒸気機関の改良
- 問12 15世紀末の歴史年表において、1492年にスペイン王室の援助を受け、大西洋を西へと横断して現在のカリブ海周辺である西インド諸島に到達したと記されている人物は誰ですか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)

1. マルコ・ポーロ

2. バスコ・ダ・ガマ

3. マゼラン

4. コロンブス

答え合わせ・解説

問1	答え 4 全国でバラバラだった度量衡（ものさしや枴の単位）を統一し、一つの土地に対して一人の耕作者を登録することで、年貢の徴収を確実にした。	太閤検地では、それまで地域ごとに異なっていた「枴（ます）」や「ものさし」などの単位（度量衡）を全国で統一しました。これにより、全国の生産力を「石高（こくだか）」という共通の基準で把握できるようになりました。また、一田一作人の原則により、一つの土地に一人の耕作者を検地帳に登録したことで、中間搾取を排除し、農民から直接かつ確実に年貢を取り立てる仕組みを整え、近世の封建社会の基盤を築きました。
問2	答え 2 全国一律の基準で石高を算出し、荘園領主による重層的な土地支配を排除して、農民から直接年貢を徴収するため。	太閤検地以前は、地域ごとに異なる単位が使われていたり、一つの土地に荘園領主や地主など複数の権利者が存在したりする複雑な仕組みでした。秀吉は全国共通の「京ます」や「検地尺」を用いて正確な生産力を把握し、一田一作人の原則を適用しました。この結果、中間搾取を行っていた荘園領主は権利を失い、秀吉（中央政府）が農民を直接把握して年貢を確実に徴収する体制が整いました。
問3	答え 3 大量の鉄砲を組織的に用い、馬防柵を築いて敵の突撃を防ぎながら攻撃した。	長篠の戦いでは、織田信長が大量の鉄砲を用意し、それを組織的に運用することで、当時無敵とされた武田の騎馬隊を圧倒しました。火縄銃の欠点である「次弾装填までの時間」を補うための工夫や、馬の突撃を止める柵の設置など、合理的な戦術が勝敗を分けました。
問4	答え 3 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため	それまでは地域や領主ごとに測定基準が異なり、正確な生産量の把握が困難でした。秀吉は「京升」に基準を統一し、土地の良し悪しに応じた生産量を「石高」という単位で検地帳に記録しました。これにより、農民には年貢の負担義務を、武士には石高に応じた軍役（軍事的な負担）の義務を課す仕組みが確立されました。
問5	答え 3 ルネサンス	「再生」を意味するこの文化運動は、人間中心の自由な考え方を尊重するものでした。この時期に羅針盤などの科学技術が改良されたことで、ヨーロッパ人が海を渡ってアジアへ到達する大航海時代が始まり、最終的に日本への新しい技術や文化の流入へと繋がりました。
問6	答え 3 キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため	豊臣秀吉は、九州平定の際にキリスト教が急速に広まっている実態を目の当たりにしました。キリスト教徒が神を絶対視して団結することや、一部の戦国大名が領地を教会に寄進している状況が、自身の天下統一後の支配体制に悪影響を及ぼすと判断し、宣教師の国外追放を命じました。一方で、南蛮貿易による利益は重視していたため、貿易そのものは継続させようとしていました。
問7	答え 2 将軍の跡継ぎ問題をきっかけに徳川の乱が起こり、幕府の権威が衰退して戦国大名が各地で争う戦国時代へと突入した。	室町幕府の8代将軍足利義政の跡継ぎ問題などを原因として1467年に応仁の乱が発生し、約11年間にわたる戦乱によって幕府の支配力は大きく低下しました。これにより、実力のある者が上位の者に打ち勝つ「下剋上」の風潮が広まり、各地の戦国大名が領国支配を強める戦国時代へと移行しました。鉄砲の伝来は戦国時代後期の1543年であり、遣唐使は平安時代以前、朱印船貿易は安土桃山時代から江戸時代初期の事象であるため、時代背景が異なります。
問8	答え 1 バスコ・ダ・ガマ	ポルトガルは、イスラム商人やイタリアの都市国家が独占していた香辛料貿易の利権を打破するため、アフリカ大陸を南下して東回りにアジアを目指す航路を探索しました。1498年にバスコ・ダ・ガマがインドに到達したことで、アジアとの直接貿易が始まり、ポルトガルに莫大な富をもたらしました。
問9	答え 2 大友宗麟ら九州のキリシタン大名が、4人の少年をローマ教皇のもとへ派遣した。	天正遣欧少年使節は、九州の大名たちが派遣したものであり、伊達政宗が支倉常長を派遣した「慶長遣欧使節（1613年）」とは、時代や派遣主が異なります。この使節は日本に活版印刷機を持ち帰るなど、文化的な影響を与えました。
問10	答え 2 宣教師の国外追放を命じる一方で、貿易による利益を得るために南蛮貿易は継続させた	豊臣秀吉は天下統一の過程でバテレン追放令を出し、キリスト教の布教を制限しました。これは、キリスト教の教えが封建的な主従関係を脅かす可能性があったためです。他の選択肢については、平等院鳳凰堂は平安時代、日蓮の活動は鎌倉時代、キリスト教の禁止が解かれたのは明治時代のできごとであり、時代の混同に注意が必要です。
問11	答え 1 マゼランの船団による世界一周	16世紀前半、スペインの支援を受けたマゼラン（マグリャンイス）の船団は、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。マゼラン自身は途中のフィリピンで戦死しましたが、生き残った部下たちが1522年にスペインに帰還し、人類史上初の世界一周を達成しました。これは日本の室町幕府が滅亡に向かう時期と重なる、世界史上の大きな転換点です。
問12	答え 4 コロンブス	15世紀後半、スペインの支援を受けたコロンブスは、地球球体説に基づき西回りでアジア（インド）を目指しました。1492年に到達した地は現在のカリブ海にある諸島でしたが、彼はそこをインドの一部であると信じたため、後に「西インド諸島」と呼ばれるようになりました。